

あかるく
やさしく
ねばり強く



学校だより

木葉山

玉東町立木葉小学校 校長 水田 剛

「気づき、考え、行動する子どもの育成」 「いい声 いい顔 いい心」に満ちた学校

1年間 お世話になりました。

夏休み明けから本日までコロナウイルスの感染が下火になったこともあり、いくつかの行事が中止になったものの、見学旅行、修学旅行、なかよし集会、もちつきなど、多くの方々のおかげで子どもたちの思い出に残る行事を実施することができました。

学習や行事を通して、子どもたちに確かな成長を・・・と取り組んできました。「行事消化」ではなく、自分自身の目標を定めたり友達と力を合わせたり、振り返って成長を確かめたりという活動を大切にしてきました。「いい声 いい顔 いい心」が様々な場面で見られたことに子どもたちの成長を感じます。ぜひ、ご

家庭でもお子さんとともに、今年一年の頑張りを振り返っていただきたいと思ひます。

さて、子どもたちが楽しみにしている冬休みに入ります。今日の放送では、今までの振り返り、命を守ることの大切さとともに、1年の締めくくりと新しい年の準備の時期「おうちの仕事に貢献してほしい」と伝えました。「お手伝い」ではなく、家庭の一員として、何かしらの役割を担ってもらいたいと。自分なりに仕事を担って、役割を果たすという経験、学校では係や委員会活動をしています、ご家庭でも是非“はたらく”場をつくっていただき、おうちに貢献できる体験をさせていただければと思います。そして、さらに成長した子どもたち198人揃って、1月11日を迎える日を楽しみにしております。

今年も温かいご支援とご協力、ありがとうございました。地域や保護者の皆さんのお力をお借りしながら、充実した教育活動の営みができましたことに職員一同感謝しております。どうぞ、よいお年をお迎えください。



もちつき



長縄跳び大会、たくさんの応援ありがとうございました。

12月22日(水)、晴天の中、初冬の一大イベント“長縄跳び大会”を開催しました。今までの練習の成果を発揮しようと張り切って取り組む姿が見られました。3分間の八の字跳びを学年別に2回ずつ行い、そのうち1回でも各学級で決めた目標回数を突破すれば金賞。目標よりマイナス20回以内なら銀賞、それ以下は銅賞となります。今年は6つの学級が金賞を受賞しました。最初はいまよく跳べなかった一年生も、この日のために毎日練習していました。



6年生の様子

1月の主な行事

1日	木葉山登山
11日	冬休み明け集会
13日	幼保小連絡会
20日	避難訓練
28日	持久走大会(ホップ・ステップ・ジャンプ) 性に関する指導(午後)

当日は、応援の声に後押しされ、153回も跳べました。毎日、小さな成長を積み重ねていくことがやがては大きな実を結ぶことにつながります。

これからも、一つ一つのことに粘り強く取り組む「木葉っ子」であってほしいと思ひます。ご声援ありがとうございました。

